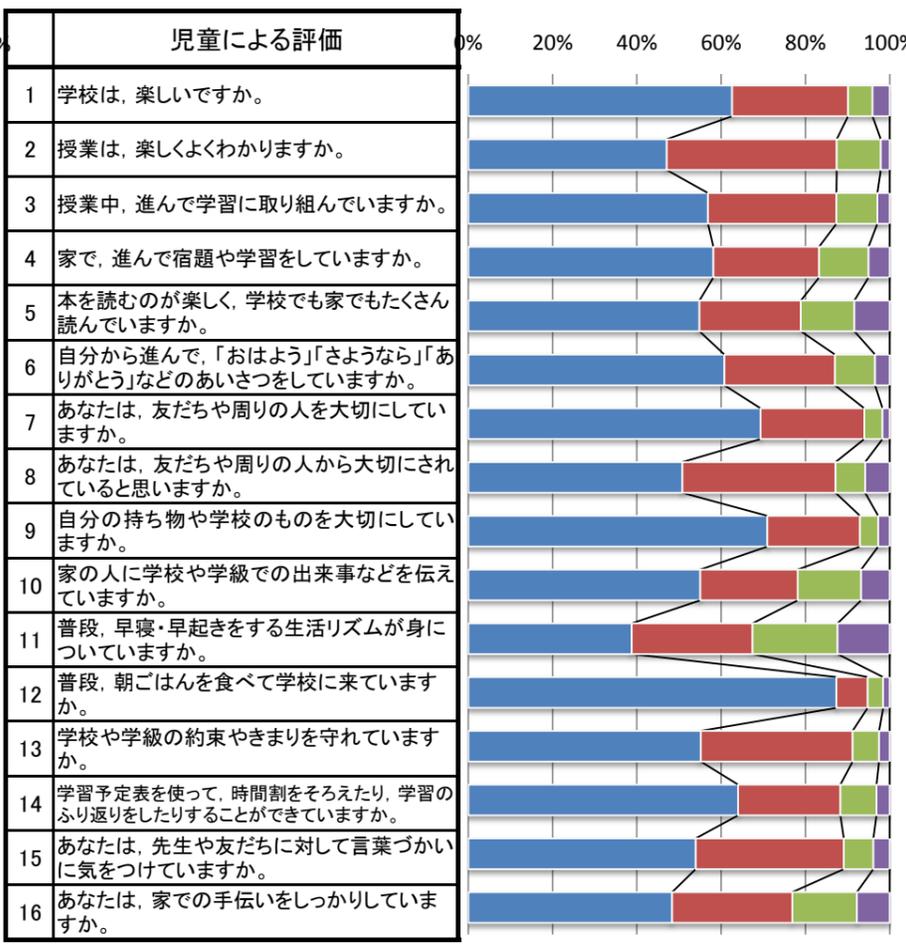
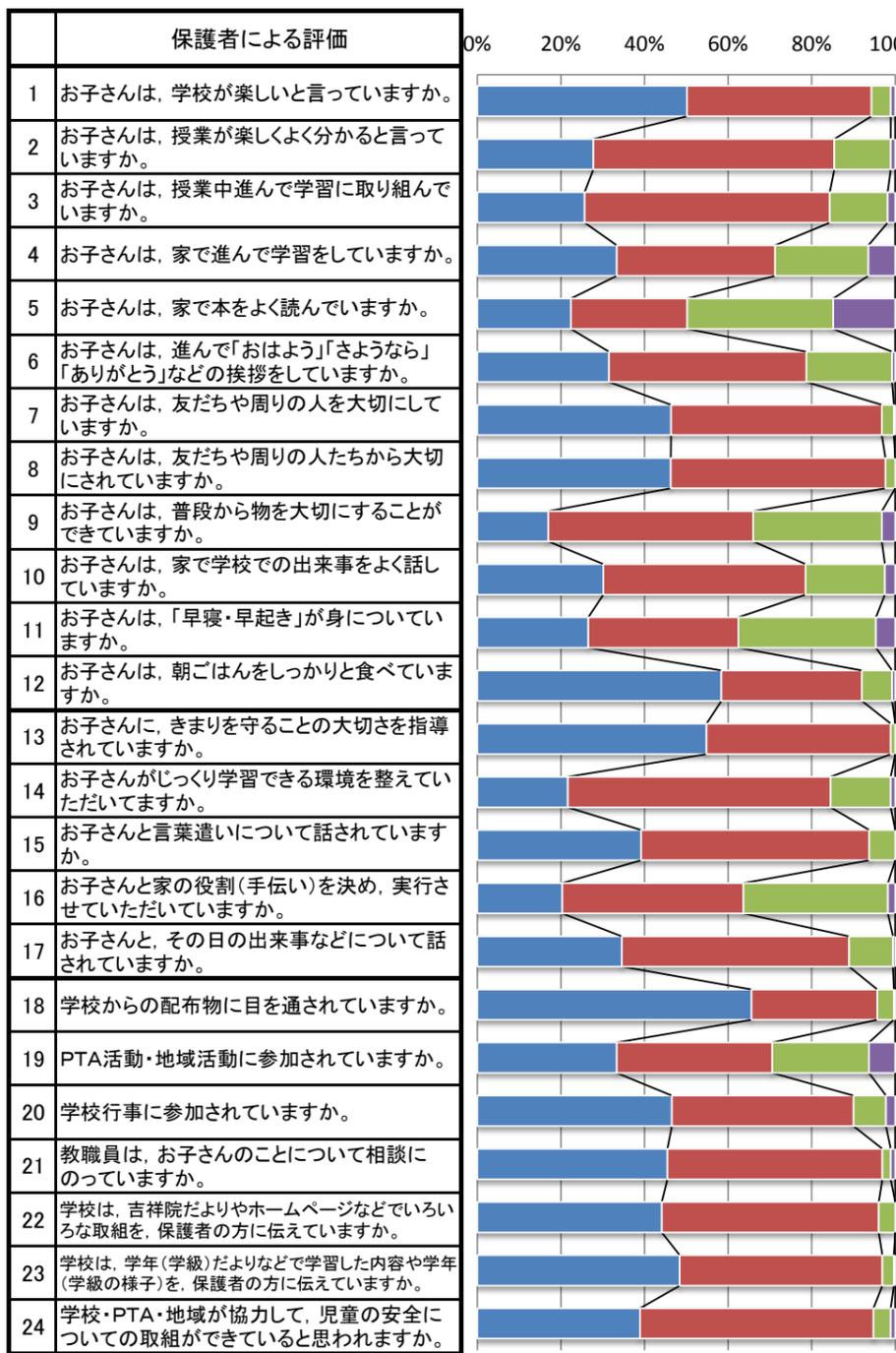


# 学校評価を 児童の豊かな学びと育ちへ

## 平成28年 7月実施 学校評価（保護者 児童 教職員）のまとめ

7月の個人懇談時に実施いたしました学校評価の集計ができました。今回、約280名の保護者の方々から回答を頂きました。心からお礼申し上げます。教育活動を見直すことができるように、保護者のみなさまと子どもたち、そして教職員が、様々な視点で評価できる形にしております。簡単な考察ですが、掲載しましたのでご一読いただければ幸いです。この結果をいかし、さらに子どもたち一人ひとりを大切にしたい教育活動を行っていきたく思います。今後とも、ご支援とご協力をよろしくお願い致します。

**グラフの見方(左から)**  
 そう思う  
 だいたいそう思う  
 あまりそう思わない  
 そう思わない



### ○児童アンケートの結果より

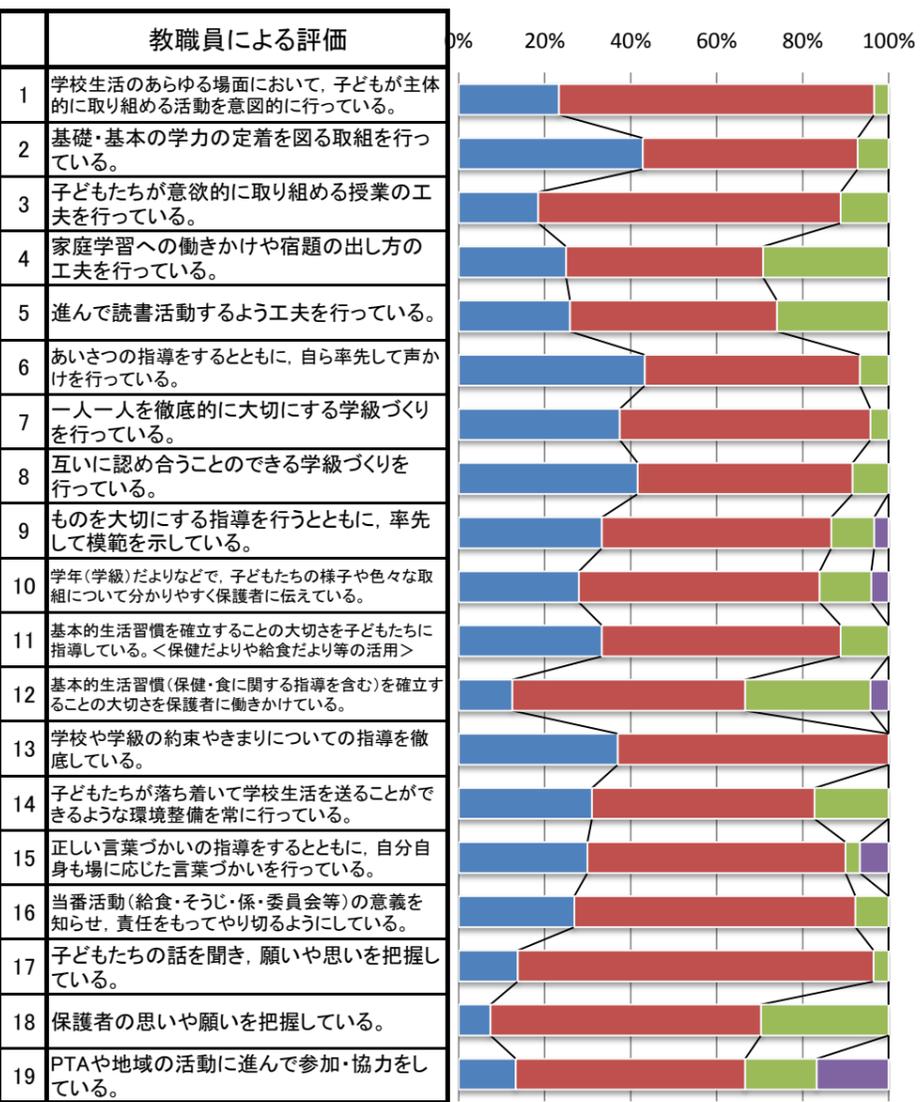
平成27年度2月の学校評価と比較して、全項目において**そう思う**の回答の割合がよい結果となりました。特に項目3においては、**そう思う**の回答が前回より13%増え、半数以上を上回りました。授業中で自分の考えや意見を積極的に発表しようとする姿が多く見られるようになってきました。また、項目14を見ると、**そう思う**という回答率が10%以上増えています。その反面、**あまりそう思わない**の回答率も若干増加していました。自分自身のことがきちんとできるようにすれば、何事にも自信をもって取り組むことができます。学習の振り返りをする中で、「何を学ぶのか」を理解し、結果として「何を学んだか」を子ども自身が実感できるようになります。一つ一つの積み重ねが大きな力になっていくことと思います。また、項目11においては、**そう思う**の回答が前回よりも13%以上増える結果となりました。しかし、**あまりそう思わない**、**そう思わない**の回答は減少傾向ではありませんが、全体の約30%を占めています。年に数回行われる生活がんびり週間でも、睡眠時間が短いという結果が多くあります。子どもたちの身体や精神に大きく影響を及ぼす生活習慣を日々見直すことで、健やかな成長へとつながっていくことと思います。最後に、項目6を見ると、**そう思う**という回答率が前回よりも9%以上増えています。学校では、毎月生活目標を設定し、あいさつや清掃活動等を軸に指導を継続しています。まずは自分自身のこときちんとできるようにすれば、次は自分のまわりにも良い影響を与えることができるようになります。掃除や手伝いを学校でも家でも進んで行えるようになる児童が増えたいと思っています。まわりに対して役に立っていることが実感できるよう、学校教育を進めたいと考えています。

### アンケートの比較より

項目ごとに保護者アンケートと児童アンケートの比較をしてみると、**そう思う**と回答している割合が保護者よりも児童の方が高い傾向にあります。項目7・8を見ると、50～70%の割合で**そう思う**と回答しています。「人を大切に、自分を大切にする」という人権感覚は高まっているように思われますが、保護者の方は46%にとどまっており、子ども達の思いと若干ずれがあるようです。現代社会でもコミュニケーション不足が問われる時代ではありますが、あいさつは人と人の繋がりがコミュニケーションの第一歩と言われています。生活目標の取組をさらに充実したものになるよう、学校全体で取り組んでいけるようにしていきたいと思っています。また、授業中や授業以外の場面でも、自分の考えや思いを友達に伝えることができる力を培っていきたく思います。普段の児童同士の話し合いで上手いかわからないこともあるかもしれませんが、上手いかわからないからこそ自分でよく考え、行動できることを集団の中で学んでほしいと願っています。相手に対して思いやりの気持ちがもてることできるよう、教職員一同、これからも邁進していきたくと思っています。

### ○保護者アンケートの結果より

項目17～24の「家庭でのかわり」「学校や地域の連携」に関する設問全般において、前回行った平成27年度2月の学校評価よりもよい結果が出ました。これは各ご家庭においてご努力いただいているものと大変感謝しております。項目18、22においては、学校からの配布物やお便り、またホームページの掲載に目を通していただき、学校での様子に高い関心をもっていただいていると伺えます。特に、項目24において、**そう思う**と回答した方が、前回より約12%以上増え、家庭・地域・学校の連携を図り、児童の安全確保にご協力いただいていることが伺えます。日頃の登校指導をはじめ、児童の登下校の安全確保や放課後の過ごし方にも気を配っていただいていることが分かりました。これからも一層保護者・地域の方々との連携を図り、子たちが生き生きと学校生活を送れるよう努力していきます。



### 【教職員の自己評価について】

項目によっては、学級担任のみが回答しています。今後の教育活動において、すべての項目に「**そう思う**」がつけられるよう、努力してまいりたいと思います。今後も読書活動や規範意識について、教職員全体で育てていきたく思います。また、また、学校の約束や言葉遣い、気持ちの良いあいさつができるよう、学校・地域に広げられるようにしていきたいと思っています。次回は、年が明けてから学校評価を実施します。よろしくお願い致します。

